

## 令和2年度「消費者啓発の標語」入選作品

### 最優秀賞

<エシカル消費啓発部門>

考え方 未来の幸せ エシカル消費

山口県立岩国高等学校 1年 樋本芽衣

【選定理由】

人や社会環境に配慮した消費行動が未来へつながっていくことをわかりやすく表現しています。  
未だ十分に認知されているとは言い難いエシカル消費のイメージを浸透させていく有益な標語です。

<高齢消費者被害防止啓発部門>

「君の名は？」それでも「俺」なら すぐ切ろう

山口県立宇部商業高等学校 2年 服部龍貴

【選定理由】

世間の認知度が高い言葉を使用し、興味関心を高める工夫をしています。  
また、詐欺電話の防止で大切な「すぐ切ろう」という表現も使用しており、分かり易くすぐに行動に移せる  
ような標語となっています。

<若年者の消費者意識啓発部門>

大丈夫？ そのワンタップが 落とし穴

山口県立岩国高等学校 1年 近藤杏美

【選定理由】

些細な行為である「ワンタップ」を「落とし穴」に結び付けた落差に訴える力がある標語です。  
また、「ワンタップ」というスマホ世代の若年者に親和性の高い言葉を用いて、悪質商法の危険性をわ  
かりやすく伝えています。

### 優秀賞

<エシカル消費啓発部門>

エコパック ひとりひとつが 未来を変える

山口県立岩国高等学校 1年 村中実愛

<高齢消費者被害防止啓発部門>

詐欺防止 家族と決めよう あいことば

防府市立牟礼中学校 3年 立石俊明

<若年者の消費者意識啓発部門>

気をつけよう 見えないお金の 使いすぎ

山口県立宇部商業高等学校 2年 隅田伸哉

### 佳作

<エシカル消費啓発部門>

フェアトレード 広げる意識と 広がる笑顔

山口県立岩国高等学校 1年 森橋心美

<高齢消費者被害防止啓発部門>

違う「かも」 オレオレ詐欺「かも」「かも」大事

山口県立宇部商業高等学校 2年 寺内彩

<若年者の消費者意識啓発部門>

「いりません」<sup>いやや</sup> 188と言える その勇気

福岡県北九州市 能美なな実